

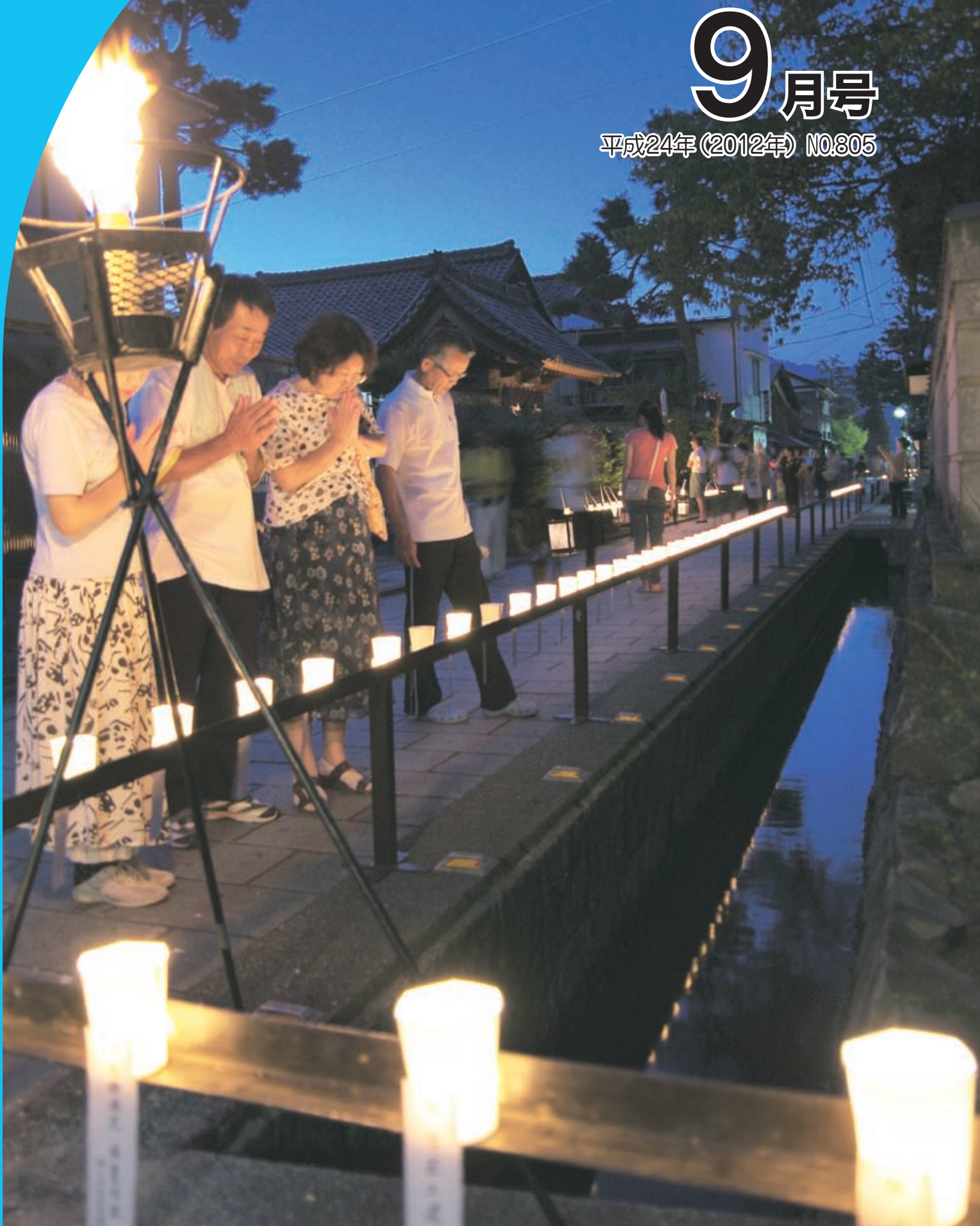
広報

おおの



9月号

平成24年(2012年) NO.805



9月1日は防災の日

目次

- P2 9月1日は防災の日
- P4 みんなの力で救える命
- P5 全国一斉J-ALERT試験放送/市電子自治体推進指針意見を募集ほか
- P6 バスで行く越前美濃街道など
- P7 がん検診/ポリオ予防接種など
- P8 グランフォンド福井2012ほか
- P10 「おおの」に触れて、学んでなど
- P12 今年も熱かった夏まつりなど

万灯に込めた願い

8月15日・16日の夜、寺町通りでは、「万灯会」が行われました。15日はあんどんの光が、16日は市民の願いを込めたくろうそくが優しく通りを照らしました。

東日本大震災での被害の様子

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。

電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/>



「防災の日」は、大正12年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないためと、この時期に多い台風への心構えも含めて昭和35年に定められました。

近年、地震や台風、集中豪雨などの自然災害が全国各地で発生し、多くの犠牲者が出ています。自然災害を無くすることはできませんが、被害を少しでも減らすために、今からでも取り組めることがあります。

家庭や地域で「できるところ」から取り組みを始め、「自分の命は自分で守る」防災意識を高めることが大切です。

自助と共助で

減災につなげよう

○自助

自分の命は自分で守る

防災対策の基本は「自助」です。自分の命は自分で守るという意識が重要です。いざというときに困らないよう、「できるところ」から防災対策を進めましょう。

・家庭内の安全対策

阪神・淡路大震災の犠牲者の約87%が家屋や家具類の倒壊による圧死といわれ

ています。

地震に備え、家具は転倒防止器具などで固定し、棚やたんすなどの上に、壊れやすい物を置かないようにしましょう。

・避難所・避難経路の確認

防災マップや洪水ハザードマップで、自分の住んでいる地域の避難所や避難所までの複数の経路を確認しましょう。

・家族で話し合い

家庭内でも緊急時の連絡

方法、待ち合わせ場所などについて日ごろから話し合っておくことが大切です。

・**非常持出品の準備**

懐中電灯や携帯ラジオ、三日分程度の食料・飲料水を準備しておきましょう。いざというときのために非常持出品の保管場所を家族で確認しましょう。

○**共助**

〜地域で助け合おう〜

大災害時の救助や避難で大きな力となるのは、地域の人手による助け合い「共助」です。近所付き合いや、高齢者への声掛けなど、普段からの地域のつながりが、いざというときに力を発揮します。

・**訓練に参加**



昨年の市総合防災訓練で避難訓練をする和泉地区の住民

市内では地域ごとに自主防災組織が結成されています。自主防災組織の訓練に参加し、地域の連携を深めましょう。

・**防災知識を学び**

自主防災組織では、いざというときに備え、初期消火やけが人への応急手当の訓練を行い、防災知識を身に付けておくことも大切です。

・**全地区に防災組織を**

市内の89・6町の地区に自主防災組織が結成されています。

自主防災組織が結成されていない地域のみなさんは、日ごろの地域活動の延長として自主防災組織を結成しましょう。組織の活動や防災資機材購入には、市の助成制度などがあります。詳しくは問い合わせてください。

災害の情報を得るには

市内の災害情報は、緊急時には、防災行政無線などで連絡するほか、インターネットでも、国や県などの防災関係機関が発信する情



自主防災組織の消火訓練

報を確認できます。

○**同報系防災行政無線と和泉ケーブルネットワーク**

市内の災害情報や全国瞬時警報システム（J-ALERT）による緊急地震速報などの国が発信する情報を、屋外スピーカーやIP告知端末などを使って、皆さんにお知らせします。

○**エリアメール**

災害の発生が予想されるなどの緊急時に、NTTドコモが提供するエリアメールを利用して災害情報を配信します。

市内で、エリアメールを受信可能な携帯電話を持っていれば受信できます。

○**防災情報提供センター**

（国土交通省）

国土交通省が提供する災害

情報を確認いただけます。

アドレス <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosai/ohof>

○**県河川・砂防総合情報**

県が提供する雨量や河川水位、土砂災害危険情報のページ
アドレス <http://ame.pref.fukuji.jp/>

携帯向けアドレス <http://i-ame.pref.fukuji.jp/>

○**雪みち情報ネット**

ふくじ(冬季のみ)

立冬から3月末までの積雪や、道路力メラの情報を確認できます。

アドレス <http://info.pref.fukuji.jp/hozen/yuki/>

☎ 防災防犯課防災防犯係

(☎ 06・1111内線4622)

みんなの力で 救える命



「救急の日」は、救急医療と救急業務について、理解と認識を深め、救急医療関係者の意識を高めるために昭和57年に制定されました。

救急の日を含む1週間を「救急医療週間」(今年は9月9日～15日)として、全国で救急についてのさまざまな行事が行われます。

「普通救命講習会」 毎月開催

近くに居合わせた「あなた」でなければ救えない命があります。

今、まさに命の危機にさらされている人を助けるには、

近くに居合わせた人の迅速な「命のリレー」が不可欠です。

病气や事故により呼吸や心臓が止まった状態で救急搬送された患者のうち、救急隊の到着前に、家族やその場に居合わせた人から応急手当を受けた患者の1ヵ月後の生存率は、応急手当を受けなかった患者に比べて1.4倍と高く、救命効果が向上しています。

「救える命を救いたい」との思いで、多くの尊い命が救われています。

突然の病気で心臓が止まって倒れた人や、大けがをして出血している人を見つけたときに、救急車が到着するまでは応急手当により、その人の命をつなぎ留めることが重要です。その応急手当の方法を身に付けるのが普通救命講習会です。

消防署では、毎月第4日曜日に3時間の普通救命講習会を開催しています。皆さんからの要望があれば出張講習会も開催します。

皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



救(9)急(9)

フェア開催

「救急の日」の9月9日回午後1時から、ショッピングモールV-10で救急フェアを開催します。

フェアでは、救急隊の活動

デモ、救急車や救急資機材の展示、救命講習会、救急車のペーパークラフト作りなどたくさん催しを行います。

皆さんの来場をお待ちしています。

消防署 ☎ 06・011-90

第61回 県消防操法大会

市消防団第5分団が優勝・全国大会へ

7月28日に県消防学校で、消防団の操法技術を競う第61回県消防操法大会が開催されました。大野市消防団からは、ポンプ車操法の部に下庄地区を管轄する第2分団が、小型ポンプ操法の部に上庄地区を管轄する第5分団が出場。見事に第5分団が優勝の栄冠を手にし、第2分団も3位入賞しました。

優勝した第5分団は、10月7日に東京臨海広域防災公園で行われる第23回全国消防操法大会に福井県代表として出場し、上位入賞を目指します。水元博第5分団長は「全国大会に向け、さらに訓練を積み重ね、大会では全国各地の消防団に大野市消防団の勇姿を披露してきます」と意気込んでいます。

☎ 消防署(☎66・0119)



全国一斉J・A・L・E・R・T放送試験

同報系防災行政無線と和泉地区ケーブルネットワークの屋外スピーカーやIP告知端末を使って、全国一斉放送試験を行います。

市では、毎月10日前後に防災行政無線などの試験放送を実施しています。9月は、災害時に緊急地震速報などの全国瞬時警報システム(J・A・L・E・R・T)から送られてくる国からの緊急情報を、防災行政無線の屋外スピーカーなどで市民の皆さんに伝える試験放送を行います。

日時 9月12日(日)午前10時ごろと10時30分ごろ(2回実施)
放送内容 「これは、試験放送です(3回)と(こちらは大野市です(下りチャイム))」

※放送内容は、変更になる場合があります。

その他 災害が発生する恐れがある場合、試験放送は中止します。当日は、全国で試験放送が実施されます。
☎ 防災防犯課防災防犯係
(☎66・11111内線4622)

市電子自治体推進指針

素案を公表
意見を募集



市では、平成13年度に大野市地域情報化計画を策定し、ハード・ソフトの両面から情報化社会への対応に取り組んできました。近年インターネットや高速通信回線網(フibreバンド)などの情報通信基盤整備が進み、国の施策は基盤整備から情報通信技術の活用へと推移しています。

このことから、これまで進めてきた大野市地域情報化計画の成果を基に、国の施策や情報化社会に対応した自治体としての電子化推進について基本的な考え方を示すため、大野市電子自治体推進指針を策定します。

この指針に皆さんの意見を反映させるため、素案を公表し、意見を募集します。

募集期間 9月3日(日)～18日(火)

閲覧場所 市役所1階行政資料室と情報広報課、和泉支所、各公民館、図書館
※市ホームページにも掲載します

意見を提出できる人 ▽市内に住所を有する人▽市内に事業所のある個人や法人、その他の団体▽市内の事業所に勤務する人▽市内の学校に在学する人▽本市に納税義務のある人や法人、その他の団体▽本案件に利害関係がある人や法人、その他の団体

意見の提出方法 住所、氏名、連絡先、外在住の場合は勤務先が学校名も記載し、次のいずれかの方法で提出してください。
閲覧場所への提出、郵便かファクス、電子メールでの提出(電話などによる口頭は不可)

☎ 情報広報課情報管理係
(☎66・11111内線443 FAX 66・1767)
電子メール joyuhou@city.fukui.ono.jg.jp
〒912-8666(住所は書かなくても届きます)

市民バスで行く越前美濃街道

福井市、郡上市、美濃市と本市の4市では、昨年、越前美濃街道広域観光交流推進協議会を設立し、県境を越えて地域間交流と広域観光を進めています。

郡上市・美濃市との交流を深めるため、両市の見どころを訪ねる市民バスを運行します。

食の祭典in郡上

食の祭典のほかに、郡上八幡の城下町と牧歌の里も巡ります。

日程 10月14日(日)午前8時30分 市役所発、
午後5時 市役所帰着

定員 40人(抽選)

参加料 1人2,000円(当日持参、牧歌の里入場料込み)

締切 9月20日(金)(必着)

☎ 観光振興課観光企画係(☎66・1111内線161)

美濃和紙あかりアート展

岐阜県美濃市で開催される「美濃和紙あかりアート展」は、「美濃和紙」と「うだつの上がる町並み」が融合したイベントです。

日程 10月20日(土)午前11時20分 市役所発、
午後9時 市役所帰着

定員 80人(抽選)

参加料 1人1,000円(当日持参)

締切 9月25日(火)(必着)

☎ 秘書課秘書係(☎66・1111内線222)

【共通事項】

対象 市内在住の人。小学生以下は保護者同伴

申込方法 往復はがきに「あかりアート展申込」が「郡上市見学バス申込」の希望するどちらかを書き、次の事項を記入してください。参加を希望する人全員の氏名、性別、年齢、住所、電話番号。はがき1枚で4人まで申し込むことができますが、申し込みは1人1回のみです。

返信用はがきのあて先に、代表者の住所と氏名を記入

その他 施設などの利用や食事は各自で行ってください。旅行者が催行します。申込方法の要件を満たしていないときは、受け付けできません

送付先 〒912-8666(住所は書かなくても届きます)



☎ 66・5597

五番商店街振興組合

場所 五番通り

期間 10月5日(金)・6日(土)

かりが五番通りを彩ります。

催されます。

夜市に合わせて、「竹あかりコンテスト」も実施します。竹で製作したオブジェがずらりと並び、幽玄の明かりが五番通りを彩ります。

五番夜市と竹あかりコンテスト

七間朝市とともに昭和の初期まで開催されていた「五番夜市」を今年も開催。地元で収穫された新鮮な野菜やキノコなどの農産物や飲食物が販売される夜市のほか、ステージでのイベントが開催されます。

がん検診を受診しましょう

がんの早期発見のために、がん検診を受けることをお勧めします。県と市が協力して電話による「がん検診受診のお願い」をします。

○対象 市が実施するがん検診を受診していない人

○期間 9月3日(月)～12月1日(日)午前8時30分～午後7時30分

○電話の内容

- ・がん検診をお勧めします
 - ・検診を希望する人には、日程をお知らせします
 - ・受診しない人は、その理由を聞かせてください
- 電話をする機関 県がん検診受診勧奨センター

(☎0776・98・8015,8016,8017)

日本では、3人に1人ががんで亡くなっています。症状が出る前に、早めの受診を心掛けましょう。

☎ 健康長寿課健康づくり係

(☎66・6631内線113)



C型肝炎給付金の請求手続は 平成25年1月15日まで

出産や手術での大量出血などの際に、特定の血液製剤を投与されたことよって、C型肝炎ウイルスに感染した人に、給付金を支給する制度があります。

詳しくは、厚生労働省ホームページまたは相談窓口にお問い合わせください。

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>

相談窓口(☎0120・509・002)平日の午前9時30分～

午後0時

☎ 健康長寿課健康づくり係(☎66・6631内線111)

ポリオ予防接種が替わります ～期限内に接種を～

9月1日から、ポリオの予防接種が生ワクチンから不活化ワクチンに替わります。接種対象となる人には個別通知を送ります。通知をよく読み、期限内に接種してください。

○標準的な接種回数・年齢・方法

不活化ワクチンは初回接種3回、追加接種1回の合計4回接種が必要です。接種は、医療機関での個別接種になります。接種年齢・回数・間隔は、3種混合(DPT)と同じで、標準的な接種年齢は、次のとおりです。

- ・初回接種(3回) 生後3カ月から12カ月に3回(20日以上の間隔を置く)
- ・追加接種(1回) 初回接種から6カ月以上の間隔をおいて1回

※この期間を過ぎた場合でも、90カ月(7歳半)になるまでの間であれば、接種できます。過去に生ワクチンの接種を受けることができなかった人も、対象年齢内であれば、定期接種を受けることができます。接種をお勧めします。

○これまでに生ワクチンを接種したことがある場合

9月時点で、生ワクチンを1回接種した人は、その後、不活化ワクチンを3回接種することになります。生ワクチンを2回接種した人は、不活化ワクチンの接種は不要です。

○これまでに不活化ワクチンを接種している場合

9月1日以前に、海外などで不活化ワクチンを1～3回接種した人は、残りの回数を定期接種として受けることができます。既に4回受けている人は不活化ワクチンの接種は不要です。

☎ 健康長寿課健康づくり係(☎66・6631内線110)



県下最大のサイクリングイベント グランfond福井2012



サイクリングのイベント「グランfond福井2012」が本市と勝山市、福井市、坂井市、永平寺町をコースとして開催されます。グランfond福井は、交通ルールを守りながら、長い距離を楽しむ自転車のイベントです。当日は約1,500台の自転車がコースを走りますので、コース沿線の皆さんにはご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

期日 9月30日回
カテゴリ

- ・メガグラ 150台
- ・マジグラ 106台
- ・チョイグラ 45台
- ・町グラ 20台



問 グランfond福井実行委員会(勝山市民活動センター内)(☎080・2957・1399)
ホームページ <http://www.granfondo-fukui.com/>

奥越ふれあい公園

陸上競技場改修

9月17日頃から平成25年3月22日までの間、陸上競技場のトラック改修工事を行います。工事期間中は、陸上競技場が使用できません。

問 都市計画課都市整備係

(☎66・1111内線355)



市議会本会議を傍聴しませんか

第381回市議会定例会が9月3日から20日までの18日間開催されます。このうち本会議が開催されるのは4日間です。本会議はどなたでも傍聴することができますので、お気軽にお越しください。

※傍聴を希望される人は、当日、議場に入る前に受け付けが必要です。本会議の開催日時など詳しくは、問い合わせください。

問 市議会事務局(☎66・1111内線253)

本会議予定日	審議などの内容
9月3日(月)	議案上程、提案理由説明
10日(月)	一般質問
11日(火)	一般質問、請願・陳情上程
20日(金)	各委員長報告、質疑・討論・採決

第46回 大野市総合文化祭作品募集

11月1日(日)から3日(火)の期間、結とびあ(有終会館)を会場に市総合文化祭の作品展を開催します。展示作品を募集します。



部門 絵画・書道・写真・陶芸・生け花・盆栽
など※作品の規格・出品数は自由

申込方法 文化会館、各公民館に置いてある出品申込書に記入し、文化課に提出

作品募集締切 9月28日(金)

作品搬入日時 10月31日(日)正午～午後4時

作品搬出日時 11月3日(火)祝日午後4時～5時

作品搬入場所 結とびあ(有終会館)

☎ 文化課文化係(☎66・5410)



経ヶ岳紅葉登山

日時 10月20日(日)午後4時～21日(月)午後5時(1泊2日)
※雨天時は27日(日)・28日(月)に順延

内容 1日目 登山説明会・自然の家に宿泊
2日目 経ヶ岳登山

対象 小学4年生以上(小・中学生は保護者同伴)

定員 50人(先着)

参加料 3,800円(1泊3食、保険料込)

申込方法 電話で申し込む

募集期間 9月20日(日)～10月3日(火)
(毎週月と9月23日(日)は休館)

☎ 奥越高原青少年自然の家
(☎67・1321)



県文化奨励賞受賞記念

アラジンと魔法のランプ ～ジャスミン姫とイトヨの巻～

劇団チャップス・児童劇団チャップスシニア合同公演
日時 9月8日(日)午後6時30分(開場午後6時)

場所 文化会館

対象 3歳以上

※小学2年生以下は保護者同伴

入場料 3000円

(全席自由)

☎ 文化課文化係
(☎66・5410)



「おおの」に触れて、学んで

7月末から8月上旬にかけて、高校生や大学生が本市で体験活動や実習活動を行いました。

高校生は、地域の人たちを講師として学習し、大学生は地域の人たちとの触れ合いを通して市や地域の活性化についての提案をしました。

阪谷地区で

農山村体験活動

愛知県扶桑町の誠信高校が、阪谷地区で体験活動を行いました。7月29日から8月1日まで3泊4日の日程で、



1、2年生の生徒22人が参加。初日に、阪谷地区の歴史などについて学んだ後、2日目からは森林保護活動や農作業を体験しました。体験活動を終えた生徒たちは活動報告会などで、講師を務めた農家の人たちへ感謝の気持ちと活動の感想を満足そうに述べました。

コミュニティ スタディ実習

法政大学からは、現代福祉学部の学生3人が本市の地域づくりを学びました。

今年で6回目となる実習に参加した3人は、7月30日から8月10日まで本市に滞在。市民と交流したり、農作業を手伝ったりしながら本市の地域づくりについて学びました。

最終日には、それぞれの



テーマである「交流人口の拡大」や「滞在型観光」、「大野の農業」について各自がまとめた提案を報告しました。

上庄と和泉で 公共政策実習

立命館大学からは、法学部の学生8人が8月6日から17日まで実習を行いました。

同大学が本市で公共政策の実習を行うのは5回目で、今回は、上庄地区と和泉地区の2カ所に分かれ、市民への聞き取り調査や現地調査を行いました。

ぎょうにんいわ 行人岩参拝登山

かつて行人が修行したといわれる大矢戸区の「行人岩」の参拝登山に参加しませんか。行程約840m、高低差約390mです。

日時 9月22日(木)午前9時集合、11時30分散会予定

※雨天の場合は、29日(木)に延期し、29日が雨天の場合、中止

集合場所 行人岩参拝道登山口(大矢戸区西側)

行程 登山口出発(午前9時10分)→行人岩参拝(10時)→

展望台・休憩(10時20分～40分)→登山口到着(11時30分)

案内人 大矢戸保存会会員

対象 小学3年生以上(小学3・4年生は保護者同伴。18

歳以下は保護者の同意が必要)

定員 30人(先着)

参加料 1000円(保険料込み)

持ち物 登山ができる服装(帽子、長袖長ズボン、履き慣れた運動靴)、飲み物、タオル、軍手、つえなど

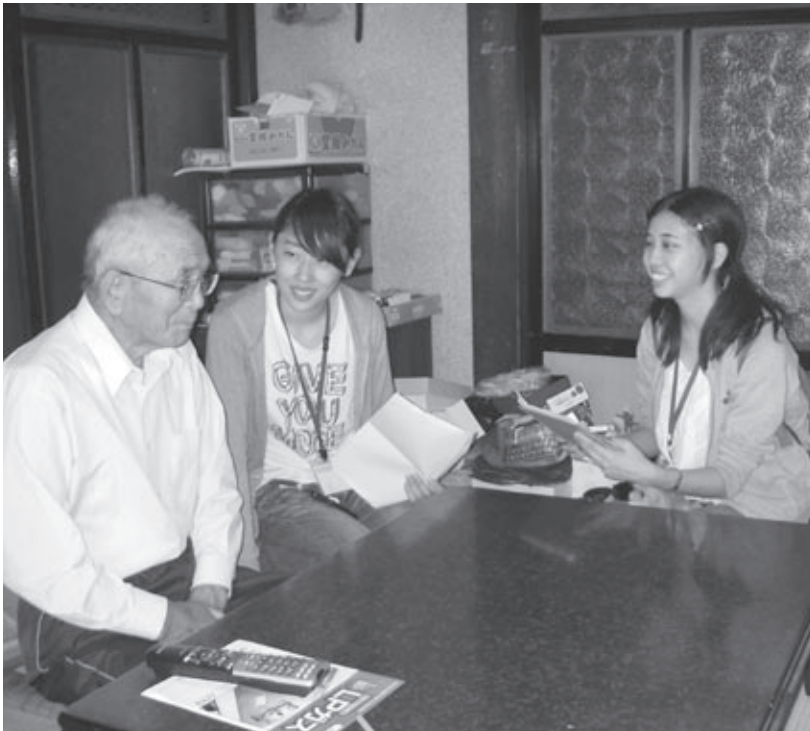
申込方法 下庄公民館にある参加申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込む

締切 9月20日(木)

〒662-2142

下庄公民館(☎66・2142)





上庄地区では、「各世代の意見を反映した農村地域の活性化施策」をテーマに4人の学生が、上五条方区と下五条方区で、年代別の意見交換会を行い、分析した結果を基に集落の将来ビジョンや、集落だけでなく市全体を活性化させるための取り組みの提案を行いました。

テーマに、4人が化石発掘の現地調査や、地域の聞き取り調査をした結果、和泉地区の地域資源を活用した活性化施策をまとめました。

○ 高校生の体験活動と立命館大の実習について
農業農村振興課農政係
66・1111内線314

○ 法政大の実習について
ブランド推進室
66・1111内線435

ハローワークが移転します

大野公共職業安定所(ハローワーク大野)が城町に移転します。移転先での業務開始は、11月26日回です。電話番号に変更はありません。

新所在地 城町8-5(現 大野法務総合庁舎内)

○ 大野公共職業安定所(☎66・2408)



JICAボランティア平成24年度秋募集

開発途上国ではさまざまな分野において、私たちの技術・経験が必要とされています。あなたも、海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。

募集期間 10月1日回～11月5日回

募集ボランティア

- 青年海外協力隊と日系社会青年ボランティア(20歳～39歳対象)
- シニア海外ボランティアと日系社会シニアボランティア(40歳～69歳対象)



職種 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど

体験談・説明会

日時 9月30日回午前11時～午後4時(出入自由)

場所 県国際交流会館(福井市)

内容 事業概要、応募要領説明、海外ボランティア経験者との交流、個別相談会

○ JICA北陸(☎076・233・5931)

ホームページ <http://www.jica.go.jp/hokuriku/index.html>

第16回市スポレク祭 ラジオ体操コンテスト 出場チーム募集

日時 10月8日回体育の日午前8時30分からのスポレク祭開会式終了後

場所 エキサイト広場

対象 市民

参加料 無料

応募締切 9月21日回

コンテスト規程 ①1チーム3人以上8人以内②ラジオ体操第1・第2を正確に行うこと③ラジオ体操の動き以外のパフォーマンスは認めないが、仮装は認める

表彰 正確にラジオ体操を行うことができた上位3チームに賞品贈呈。特別賞もあります

○ スポーツ課社会体育係
(☎66・1111内線531)